nichicon

高圧進相コンデンサ

高調波による進相コンデンサの過電流対策として、高調波が非常に多い（電圧ひずみ率が異常に高い）場合は直列リアクトルのリアクタンスをL=13 %（標準品はL=6 %）と大きくします。L=13 %の直列リアクトルを採用される場合にはコンデンサの端子電圧が電源電圧より15 %高くなりますのでコンデンサはこれに適合した製品をご使用ください。
また、L=13 %の直列リアクトルは第3調波以上の高調波に対して、コンデンサ回路を誘導性にできるため第3調波を含む高調波拡大防止を目的として適用されます。直列リアクトルの選定については、129頁をご参照ください。

油入式“ACEVAR®”（SH方式） L=13 %対応品
10～100 kvar（6600 V, 3300 V） 保護接点付

規格・性能

設置場所	屋内外兼用、標高1000 m以下
周囲温度	−20～+50 ℃（24時間平均45 ℃以下、1年間平均35 ℃以下）〔温度種別B〕
最高許容電圧	電圧倍数 / 許容印加時間 1.10 / 24時間のうち12時間以内 1.15 / 24時間のうち30分以内 1.20 / 5分以内 1.30 / 1分以内 ただし、1.15倍を超える電圧の印加は、コンデンサの寿命を通じて200回を超えないものとする。
最大許容電流	定格電流の130 %（ただし、容量の実測値が容量許容差内でプラス側のものは、その分だけ更に増加を認める。）
容量許容差	定格値に対して− 5 ～+10 %（at 20 ℃） （任意の2端子間の容量の最大値と最小値との比は1.08以下）
損失率	0.05 %以下（at 20 ℃、定格電圧）
温度上昇	25 K以下（at 35 ℃、定格電圧）
放電特性	端子開放後、その残留電圧を5分間で50 V以下にします。
絶縁強度	6600 V：22 / 60 kV　3300 V：16 / 45 kV
塗装色	マンセル　5Y 7/1色
保安装置	保安装置内蔵
保護接点	保護接点付（圧力上昇検出スイッチ）
準拠規格	JIS C 4902-1（2010）

・軽汚損、中汚損地区（想定塩分付着密度0.06mg/cm²以下）でご使用いただけます。
・重汚損、超重汚損地区（想定塩分付着密度0.12～0.35mg/cm²）対応品も製作しますのでご用命ください。
・端子形状については、100kvar以下（26頁の図1～4）についても150kvar以上（27頁の図5～8）と同形状で製作しますのでご用命ください。

防振ゴムをご使用される場合は、13頁表の品番にてご用命ください。

寸法図（mm）

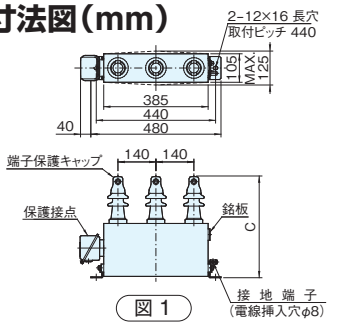


図 1

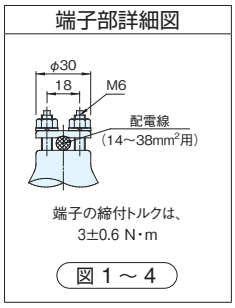


図 1 ～ 4

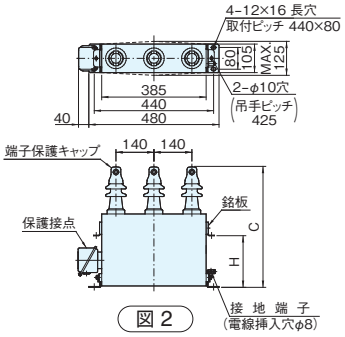


図 2

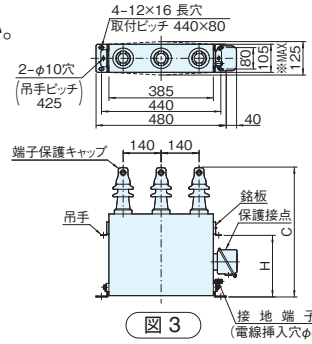


図 3

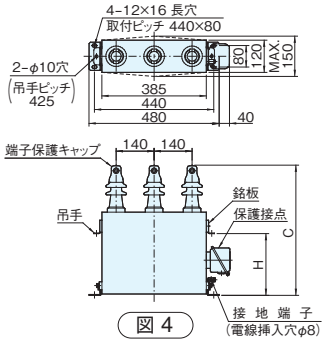


図 4

※115 kvarのみMAX.135 となります。

定格寸法表

L=13 %対応品　三相・屋内外兼用・放電抵抗内蔵・保安装置内蔵・保護接点（圧力スイッチ）付・予備銘板付・温度種別B

回路電圧 (V)	定格電圧 (V)	周波数 (Hz)	定格設備容量 (kvar)	定格容量 (kvar)	品番	定格電流 (A)	寸法 (mm) C	寸法 (mm) H	質量 (kg)	油量 (ℓ)	図
6600	7590	50 / 60	10 / 12	11.5 / 13.8	AF752130KCC1	0.875 / 1.05	375	—	14	7.1	1
			15 / 18	17.2 / 20.7	AF752200KCC1	1.31 / 1.57				6.7	
			20 / 24	23.0 / 27.6	AF752270KCC1	1.75 / 2.10				6.3	
			25 / 30	28.7 / 34.5	AF752340KCC1	2.19 / 2.62				5.9	
			30 / 36	34.5 / 41.4	AF752410KCC1	2.62 / 3.15	395		15	6.3	
		50	50	57.5	AF752570KAC1	4.37	465	190	18	7.7	2
			75	86.2	AF752860KAC1	6.56	525	230	23	8.2	3
			100	115	AF752111KAC1	8.75	600	285	31	12	4
		60	50	57.5	AF752570KBC1	4.37	435	190	17	7.1	2
			75	86.2	AF752860KBC1	6.56	480	230	19	7.3	3
			100	115	AF752111KBC1	8.75	600	285	27	11	
3300	3790	50 / 60	10 / 12	11.5 / 13.8	AF372130KCC1	1.75 / 2.10	375	—	14	7.1	1
			15 / 18	17.2 / 20.7	AF372200KCC1	2.62 / 3.15				6.7	
			20 / 24	23.0 / 27.6	AF372270KCC1	3.50 / 4.20				6.3	
			25 / 30	28.7 / 34.5	AF372340KCC1	4.37 / 5.25				5.9	
			30 / 36	34.5 / 41.4	AF372410KCC1	5.25 / 6.30	395		15	6.4	
		50	50	57.5	AF372570KAC1	8.75	465	190	18	7.7	2
			75	86.2	AF372860KAC1	13.1	525	230	23	8.2	3
			100	115	AF372111KAC1	17.5	600	285	31	12	4
		60	50	57.5	AF372570KBC1	8.75	435	190	17	7.1	2
			75	86.2	AF372860KBC1	13.1	480	230	19	7.3	3
			100	115	AF372111KBC1	17.5	600	285	27	11	

（注）1. 本コンデンサは、接続される直列リアクトルのリアクタンスが13%用のコンデンサです。 リアクタンス13%の直列リアクトルを接続してご使用ください。
2. 定格設備容量とは、コンデンサと直列リアクトルを組み合わせた設備の、定格電圧および定格周波数における設計無効電力を示します。（ただし、定格設備容量は銘板には表示しません。）
3. 本コンデンサを2台以上併置設置される場合は、クーリングをよくするためコンデンサ側壁面の間隔を115kvar以下は70mm以上、172kvar以上は90mm以上離してください。
4. キュービクル等にご使用の場合は通風を良くして夏期最高温度においてもコンデンサの周囲温度が50℃以下（24時間の平均45℃以下）となるようご考慮願います。

高圧進相コンデンサ

油入式“ACEVAR®”（SH方式）L=13 %対応品
150～500 kvar（6600 V, 3300 V）保護接点付

寸法図（mm）

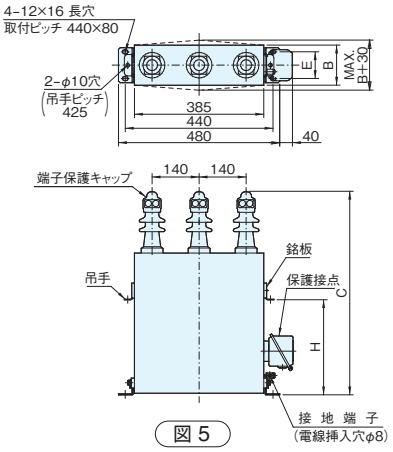


図 5

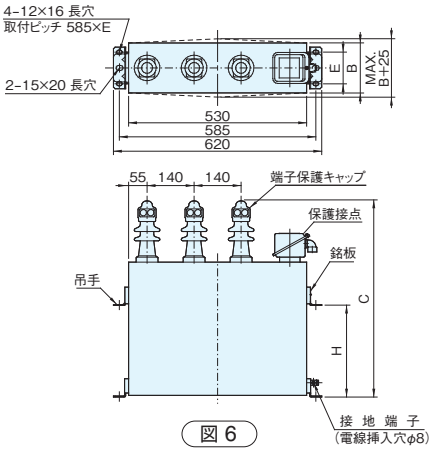


図 6

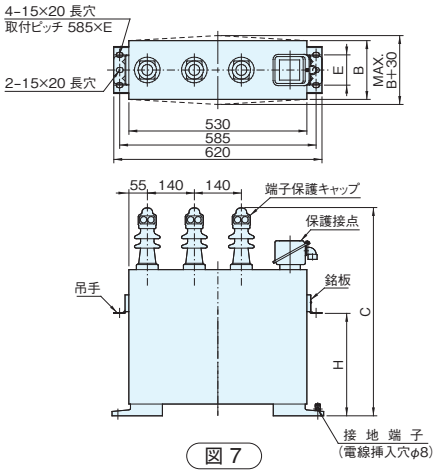


図 7

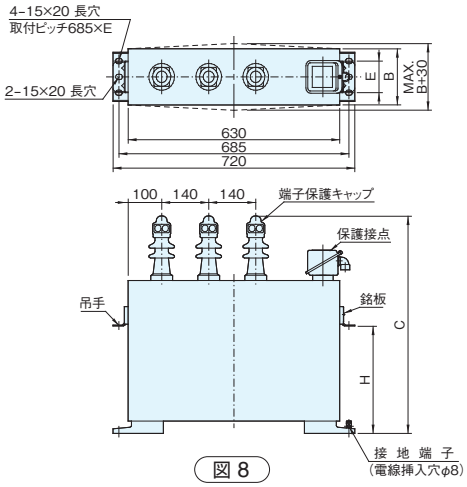
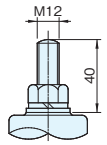


図 8

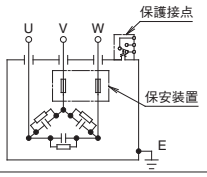
端子部詳細図



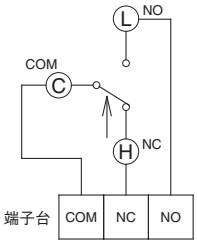
端子の締付トルクは、
30±0.6 N・m

図 5 ～ 8

内部結線図



圧力異常検出スイッチ接点



故障時		COM-NO ON	COM-NC OFF
接点容量	AC 250 V	1.0 A	1.0 A
	AC 125 V	3.0 A	2.0 A
	DC 100 V	0.1 A	0.05 A

矢印は圧力異常上昇時の作動方向を示します。

圧力上昇検出スイッチ接点

圧力上昇検出スイッチの接点は、警報回路または遮断器・開閉器の引き外し回路へ必ず接続してご使用ください。

定格寸法表

L=13 %対応品　三相・屋内外兼用・放電抵抗内蔵・保安装置内蔵・保護接点（圧力スイッチ）付・予備銘板付・温度種別B

回路電圧 (V)	定格電圧 (V)	周波数 (Hz)	定格設備容量 (kvar)	定格容量 (kvar)	品番	定格電流 (A)	寸法 (mm) B	C	E	H	質量 (kg)	油量 (ℓ)	図
6600	7590	50	150	172	AF752171KAC1	13.1	135	590	95	275	45	17	6
			200	230	AF752231KAC1	17.5	175				56	22	
			250	287	AF752281KAC1	21.9	195				61		
			300	345	AF752341KAC1	26.2	230	690	140	325	83	34	7
			400	460	AF752461KAC1	35.0	150	1020	90	605	115	45	8
			500	575	AF752571KAC1	43.7	195				145	60	
		60	150	172	AF752171KBC1	13.1	120	670	80	300	35	12	5
			200	230	AF752231KBC1	17.5	150	590	95	275	48	19	6
			250	287	AF752281KBC1	21.9	175				56	21	
			300	345	AF752341KBC1	26.2	195	690	90	325	71	29	7
			400	460	AF752461KBC1	35.0	175	1020		605	115	48	
			500	575	AF752571KBC1	43.7					130	56	8
3300	3790	50	150	172	AF372171KAC1	26.2	135	590	95	275	45	17	6
			200	230	AF372231KAC1	35.0	175				56	22	
			250	287	AF372281KAC1	43.7	195				61		
			300	345	AF372341KAC1	52.5	230	690	140	325	83	34	7
			400	460	AF372461KAC1	70.0	150	1020	90	605	115	45	8
			500	575	AF372571KAC1	87.5	195				145	60	
		60	150	172	AF372171KBC1	26.2	120	670	80	300	35	13	5
			200	230	AF372231KBC1	35.0	150	590	95	275	48	19	6
			250	287	AF372281KBC1	43.7	175				56	21	
			300	345	AF372341KBC1	52.5	195	690	90	325	71	29	7
			400	460	AF372461KBC1	70.0	175	1020	90	605	115	48	
			500	575	AF372571KBC1	87.5					130	56	8

(注)5. 寸法図のMAX寸法は膨れ許容限度値です。
6. 端子部には力が加わらないよう結線はフレキシブルな電線を使用してください。（銅バー等による直接結線は行わないでください。）
7. 接地端子の接続は、電線をM8ボルトで確実に締付けてください。締付トルクは6.5±1N・mです。